



10月の園だより

令和6年 10月 1日
目黒区立不動保育園 園長

記録的な猛暑が続きましたが、虫の声や朝夕の心地よい風に秋の気配を感じられるようになりました。

運動会に向けて子どもたちが自信を持って力を発揮できるように、現在練習を進めています。今年度は冷房が使用できる体育館をお借りして運動会の開催を決めました。気温を気にせずに安心して行事を行うことができること、広い場所でのびのびと子どもたちも体を動かし表現できます。保護者の皆様にも安心して楽しい一時を過ごしていただきたくさんの拍手と応援をお願いしたいと思います。

0歳児から5歳児クラスで運動会に向けて万国旗の制作をしました。0歳児は手足型で模様を作りました。とても楽しかったようでたくさんの手形が取れました。1歳児は好きな絵を画用紙いっぱいにダイナミックに描くことができました。2歳児は「○○の顔」をテーマにいろいろな虫や自分の顔など想像をしながら描いていました。3歳児は「自分の顔を描くよ」と声をかけると「顔の形は○だよね」「次は目と口」「あれ、なにか間にもあるよ」と声をかけると「あつ、鼻」と話をしながら描き上げました。4歳児は運動会で「楽しみな事」を描くように話をすると、「友達は赤のフープ」とつぶやきながら友達のフープの色まで正確に思い出して描いていました。5歳児は「頑張りたい事」を絵にすると、「かけっこで1番になりたい」「縄体操できれいに見せたい」等各々が考えている思いが絵になりました。万国旗は当日体育館などに飾り、運動会が終わった後も園内に飾る予定です。是非ご覧ください。



今月の予定



運動会(3.4.5歳児)

場所 不動小学校体育館

<保健行事>

秋の定期健診(内科)(全園児)

中旬 身体計測(全園児)

避難訓練(全園児)

幼児お楽しみ会(3.4.5歳児)

芋掘り遠足(4.5歳児)



日ごろの保育の様子(0.1.2歳児)

《0歳児 スズラン組》

室内で保育士が「高くなれ、高くなれ…」と歌いながら積み木を積み上げていると、傍にいた子どもたちはすぐに気付き、手を伸ばしてガシャン、と倒しています。保育士と子どもたちが一緒に積んだり崩したりして繰り返す様子を、一人の子がずっと見ていました。すると積み木に近づき一つ、二つと積み木を積み始めたのです。「すごい、上手ね」と保育士が声をかけると嬉しそうにその子は笑っていました。他の子の遊びを見て自分もやってみようとして遊びが広がっていくのを感じました。これからも子どもたちの興味関心が広がるように、一緒に遊んでいきたいと思います。

《1歳児 チューリップ組》

チェーンリングを入れたお皿を並べて「いらっしゃいませー」とお店屋さんごっこが始まります。並んだ品物を見つめて指を差し、欲しいものを教えてくれます。保育士が友達に「これ、くださいだって」と代弁すると「どうぞ」と品物を渡してくれました。品物を受け取ると嬉しそうな笑顔で「ぱいぱい(ありがとう)」と手を振り合う子どもたちの姿を見て、友達とやり取りしながら買い物ごっこを楽しめるように成長したのだと嬉しくなりました。今後も生活の再現遊びと一緒に楽しみながら、やり取りする楽しさや子どもたちのイメージを大切にしていきたいと思います。

《2歳児 タンポポ組》

子どもたちは林試の森の中で松ぼっくりが落ちている道など何がどこにあるか覚え始めていて、切り株の上に置いてある木の実などを“○○からのお土産”に見立てています。散歩中に「○○のお土産はどこだつたかな」と保育士が聞いてみると「あっちにあるんじゃない」「あっちだと思うよ」と切り株のところを指さして教えてくれます。指さす先に切り株を見つけると「あつたよー」と嬉しそうに駆け寄って「今日はどんぐりがあつたね」と発見を喜んでいます。みんなで切り株を囲んで「今日はたくさんあるね」と喜んだり「これは何かな」と不思議そうにしています。これからも子どもたちの気づきや発見に寄り添い、散歩が楽しみになるように一緒に楽しんでいきます。

《異年齢活動の様子》

《3歳児 コスモス組・4歳児 マーガレット組・5歳児 ヒマワリ組》

4月から3歳児、4歳児、5歳児の3クラスみんなでホールに集まりリズムをしてきました。当初は、3歳児の子どもたちはホールに来るだけでも緊張している姿が見られましたが、回を重ねるごとに4、5歳児の動きに憧れをもち「やってみよう」という気持ちが出てきました。今では、曲に合わせて走ったり止まったり自分の動きをコントロールできるようになり、意欲的に参加しています。4歳児クラスの子どもたちは、体を動かすことが楽しいようで、保育士が「両手をピンと伸ばして」や「つま先を立てるよ」など意識する部位を伝えると、曲に合わせ意識的に動けるようになりました。褒められたり、みんなの前でお手本として見せる機会もあり自信に繋がっています。5歳児クラスの子どもたちは、動かす部位を一人ひとりが理解して動いています。また友達と息を合わせて動いたり手拍子を揃えようと、協調する姿も出てきました。バランス感覚や体幹が育ってきた5歳児の動きは、3、4歳児の刺激にもなり「(5歳児みたいな動きを)やってみたい」という頑張る意欲にも繋がっています。また、異年齢でグループを作りゲームや集団遊びも楽しんでいます。運動会では「海の冒険隊」という集団ゲームを行います。5歳児は下の子に優しく声をかけリードを取る姿が見られ、4歳児は5歳児を補助するように声をかけ、3歳児はお兄さんやお姉さんに親しみをもち嬉しそうに駆け寄り楽しんでいます。様々な異年齢の関わりの中で、憧れる姿があり思いやりの気持ちを育て、いい刺激を受け合える関係を大切にこれからも進めていきたいと思います。